

令和4年度

事業報告書

にしやまの里

## 目次

1. 生活介護.....	1
1-1 利用者の状況.....	1
1-2 利用実績.....	2
2. 食事.....	3
3. 保健衛生.....	4
4. 行事.....	4
5. 災害防護訓練.....	5
6. 職員の配置状況.....	5
7. 職員研修.....	5
8. ボランティアの受け入れ.....	6
9. 視察・研修・慰問の受け入れ.....	6
10. 苦情相談.....	6
11. 事業計画等に対する評価.....	6

# 令和4年度 事業報告

「にしやまの里」は、7年を経過し、指定生活介護事業所として地域に密着しながら利用者一人ひとりに添った満足感あるサービスを重点におき実施した。

利用状況については、定員20名に対し、契約者数28名である。毎年、65歳を超える利用者の在籍があるため、介護保険への移行調整を行っている。今年度の新規利用者は無かった。

今年度は、昨年同様に新型コロナウイルスの流行により利用者・職員の「安心・安全」を念頭に感染拡大防止に努めた1年であった。

行事については、感染拡大防止に努めながらも、利用者が楽しめるよう工夫を行い実施することができた。

職員は送迎業務も行うため、安全運転についての周知徹底を図った。

以下、令和4年度の事業を報告する。

## 1. 生活介護

### 1-1 利用者の状況（令和5年3月31日現在）

#### ①出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	長岡市	計
男性	16	2	1	19
女性	5	2	2	9
計	21	4	3	28

#### ②年齢別人数及び平均年齢

年齢	-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-	計
男性		4	2	2	2	2	3			2	2	19
女性		1	1	2		1	1	1	1	1		9
計		5	3	4	2	3	4	1	1	3	2	28
年齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢		
男性	73歳6か月			21歳2か月			41歳1か月			41歳6か月		
女性	64歳7か月			20歳5か月			42歳5か月					

③障害支援区分人数

区分	1	2	3	4	5	6	計
男性			1	6	9	3	19
女性			1	2	4	2	9
計			2	8	13	5	28

④障害別人数

障害	身体障害	知的障害	精神障害	計
男性	1	18		19
女性		8	1	9
計	1	30	1	28

1-2 利用実績

1日定員20人

(単位：人)

月	登録者数	新規登録者数	終了者数	利用者数	開所日数	利用率 (%)	1日平均利用者数
4月	30		1	243	20	60.8%	12.2
5月	29			231	19	60.8%	12.2
6月	29			296	22	67.3%	13.5
7月	29			250	20	62.5%	12.5
8月	29			232	19	61.1%	12.2
9月	29			253	20	63.3%	12.7
10月	29			276	20	69.0%	13.8
11月	29			255	20	63.8%	12.8
12月	28		1	231	19	60.8%	12.2
1月	28			204	18	56.7%	11.3
2月	28			223	19	58.7%	11.7
3月	28			265	22	60.2%	12.0
年間合計			2	29.59	238	62.2%	12.4

## 2. 食事

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、回転寿司フェアを再開した。  
また、全国のご当地メニューやおすすめメニューを月2回提供し好評であった。

### ① 給与栄養量

栄養素 (単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂 質 (g)	炭水化物 (g)		カルシウム (mg)
					食物繊維 (g)	
数 値	720	26.3	17.6	109.3	6.2	138
栄養素 (単位)	鉄 (mg)	レチノール 活性当量(μg)	ビタミンB <sub>1</sub> (mg)	ビタミンB <sub>2</sub> (mg)	ビタミンC (mg)	食塩相当量 (g)
数 値	3.2	180	0.37	0.34	44	3.1

### ② 食品構成 (単位：g)

食 品	穀類		いも及び でんぷん類	砂糖および 甘味類	豆類	種実類
	米類	小麦類その他				
数 値	71.2	42.2	23.4	5.6	12.5	0.4
食 品	野菜類		果実類	きのこ類	藻類	魚介類
	緑黄色野菜	その他野菜				
数 値	43.2	74.2	43.1	7.8	0.8	28.4
食 品	肉類	卵類	乳類	油脂類	菓子類	嗜好飲料類
数 値	29.9	13.4	14.4	3.5	6.2	5.2
食 品	調味料および 香辛料類	調理加工食品類	*日本食品標準成分表(七訂)の搭載に準ずる			
数 値	20.0	11.0				

### ③ 食事時間と形態

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手作りおやつは実施しなかった。

食 事	時 間	形 態
昼 食	12:00	週5日のうち4回米飯・1回麺類 行事食、希望メニュー
おやつ	15:00	お菓子、飲み物

#### ④ 行事食

年 月 日	行 事	献 立
R4. 4. 1	開所記念	桜ちらし寿司 そばのすまし汁 揚げ出し豆腐 菜花の胡麻和え 抹茶ケーキ
12. 27	忘年会	醤油おこわ あおさのみそ汁 刺身盛合せ 豚肉のしそロールカツ 一口茶碗蒸し 大根と柚子の酢の物 ロールケーキ コーヒー
R5. 3. 14	寿司の日	まぐろ サーモン 蒸しエビ いくら たまご いなり 納豆巻き あおさのみそ汁 フライドポテト&チキンナゲット 柚子はちみつヨーグルトムース

### 3. 保健衛生

通所事業所では、感染リスクも高くなるため年間をとおして感染予防を徹底した。

市が管理する感染情報に留意し、流行状況に合わせマスク着用を徹底した。

新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応を厚労省の通達をもとに、職員への周知徹底を図った。

#### 【取り組み状況】

月	内 容
毎月	手洗い・検温・手指消毒・換気の励行、感染状況の情報提供、毎日の消毒清掃 新型コロナウイルスの情報確認
4月・11月	感染症（ノロウイルス・インフルエンザ等）への対応、情報の確認

### 4. 行事

日々の活動の中で、利用者の意見、希望を聴取し、季節に応じた行事を次のとおり実施した。

#### 【年間の取り組み状況】

月	日	行 事
R4. 4	12	お花見（ふるさと公苑）
6	14	ゆめの森公園外出
7	6	七夕
8	8	納涼会
10	19	ハロウィンパーティー
11	1	紅葉狩り
12	16	クリスマス会
	28	忘年会
R5. 1	17	新年会

月	日	行事
2	1	節分
	14	バレンタインデー
3	9	ひなまつり
	14	寿司の日（回転寿司）

#### 5. 災害防護訓練

地震、原子力災害、風水害、防犯について検討した。

毎月、避難場所の確認を利用者で行う。

年月日	内容
毎月	避難場所の確認
毎月	防犯について確認
R4.5.17	地震・原子力災害による出火及び水害を想定した避難訓練を実施

#### 6. 職員の配置状況（令和5年3月31日現在）

職種	員数	区分				備考
		常勤		非常勤		
		専従	兼任	専従	兼任	
所長兼 サービス管理責任者	1		1			
支援員	4	4				
医師	1				1	嘱託医
看護師	1		1			正看護師
事務員	1		1			

#### 7. 職員研修

年月日	内容	参加者
R5. 1. 12	自閉症スペクトラムの理解<にしまの里>オンライン研修	1名
1. 19	強度行動障害<にしまの里>オンライン研修	1名
1. 26	自閉症の障害特性<にしまの里>オンライン研修	1名
1. 27	虐待防止委員会<元気館>	1名
2. 6～3. 7	新人職員の為の基礎知識<にしまの里>オンライン研修	1名
2. 9	障害者虐待とは<にしまの里>オンライン研修	5名

## 8. ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ボランティアの受け入れはしなかった。

## 9. 視察・研修・慰問の受け入れ

年 月 日	名 称	人 数
R 4. 4. 14	柏崎特別支援学校	1名
8. 3	はまなす特別支援学校	2名

## 10. 苦情相談

法人が定める「社会福祉法人 柏崎刈羽ミニコロニーの提供する福祉サービスにかかる苦情解決体制整備等に関する規程」により、苦情解決の責任体制を明らかにした。

令和4年度は苦情の申し出は1件あり対応を行った。

年 月 日	苦情内容	備考
R 4. 5. 10	送迎サービスの停止について	

## 11. 事業計画等に対する評価

- (1) 利用状況については、昨年度に同様介護保険への移行に伴い契約解除となる方が今後も予想される。  
残念ながら新規利用契約が無く、利用者増加には繋がらなかった。
- (2) 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、手洗い・検温・手指消毒・換気・施設内の消毒に努めながら、今まで中止していた行事も再開することができた。
- (3) 職員は利用者支援だけではなく送迎業務も行うため、交通安全対策や乗降時の安全についてチェックシートを用いて確認を行った。
- (4) オンラインを活用することによって、業務の支障を最小限に抑えながら職員研修を行えた。また、虐待防止委員会設置や、職員間で虐待防止についての研修もおこなった。